

# 健全化比率DB (砂川市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

「\*」印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年
			砂川市	砂川市	砂川市	砂川市	砂川市
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	3.22	3.76	2.70		
	1-002	実質赤字比率 *	3.34	3.88	2.84		
	1-003	早期健全化基準(11.25~15%)	-14.28	-14.26	-14.18		
	1-004	(参考)公営比率 *	67.17	59.58	61.80		
	1-005	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	69.64	61.61	65.01		
	1-006	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	70.40	63.33	64.50		
	1-007	連結実質赤字比率 *	72.98	65.49	67.85		
	1-008	早期健全化基準(16.25~20%)	-19.28	-19.26	-19.18		
	1-009	実質公債費比率(3ヵ年平均)	23.91	23.03	21.55		
	1-010	実質公債費比率 *	24.25	21.83	18.57		
	1-011	単年度実質公債費比率(本年度)	25.41	22.80	19.82		
	1-012	将来負担比率	172.2	148.5	127.1		
	1-013	将来負担比率 *	180.4	155.1	135.7		
	1-014	修正将来負担比	81.2	66.7	44.7		
	1-015	修正修正将来負担比率	85.1	69.7	47.8		
	1-016	参考資料 *	3.54	3.29	4.94		
	1-017	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	22.62	22.57	21.71		
	1-018	元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	0.18	4.90	9.25		
	1-019	標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-3.36	1.45	3.86		
	1-020	補正標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-4.57	-4.90	-4.97		
	1-021	人口増減率(5 (本年度/3.31住基人口/5年前/3.31住基人口)	-4.76	-4.76	-4.76		
	1-022	人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	都市 I-1	都市 I-1	都市 I-1		
	1-023	市町村類型等 (前年度市町村類型等)	3.22	3.75	2.69		
	1-024	財政統計研究所 * (切捨処理後の比率)	70.39	63.33	64.49		
	1-025	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	23.9	23.0	21.5		
	1-026	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	172.1	148.5	127.1		
	1-027	実質赤字比率	-	-	-		
	1-028	連結実質赤字	-	-	-		
	1-029	総務省 公表比率	23.9	23.0	21.5		
	1-030	実質公債費比率(3ヵ年平均)	172.1	148.5	127.1		
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	3.22	3.75	2.69	
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-	
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	3.22	3.76	2.70	
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	3.34	3.88	2.84	
	2-035	早期健全化基準(11.25~15%)		-14.28	-14.26	-14.18	
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字) A (本年度分)		205,591	241,090	179,159	
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) B=C+D (本年度分)		6,374,983	6,418,055	6,637,249	
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) C (本年度分)		6,149,496	6,206,847	6,309,454	
	2-039	臨時財政対策債発行可能額 D (本年度分)		225,487	211,208	327,795	
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計	
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1~	一般会計等1	実質収支額	205,591	241,090	179,159	

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名						
2-043		一般会計等2	実質収支額						
2-044		一般会計等3	会計名						
2-045		一般会計等3	実質収支額						
2-046		一般会計等4	会計名						
2-047		一般会計等4	実質収支額						
2-048		一般会計等5	会計名						
2-049		一般会計等5	実質収支額						
2-050		一般会計等6	会計名						
2-051		一般会計等6	実質収支額						
2-052		一般会計等7	会計名						
2-053		一般会計等7	実質収支額						
2-054		一般会計等8	会計名						
2-055		一般会計等8	実質収支額						
2-056		一般会計等9	会計名						
2-057		一般会計等9	実質収支額						
2-058		一般会計等10	会計名						
2-059		一般会計等10	実質収支額						
2-060		一般会計等11	会計名						
2-061		一般会計等11	実質収支額						
2-062		一般会計等12	会計名						
2-063	一般会計等12	実質収支額							
2-064	一般会計等13	会計名							
2-065	一般会計等13	実質収支額							
2-066	一般会計等14	会計名							
2-067	一般会計等14	実質収支額							
2-068	一般会計等15	会計名							
2-069	一般会計等15	実質収支額							
2-070	一般会計等16	会計名							
2-071	一般会計等16	実質収支額							
2-072		一般会計等	合計(1~16)	205,591	241,090	179,159			
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	70.39	63.33	64.49		
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-		
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	70.40	63.33	64.50		
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	72.98	65.49	67.85		
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-19.28	-19.26	-19.18		
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	67.17	59.58	61.80		
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	69.64	61.61	65.01		
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	4,487,887	4,064,836	4,281,025		
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D	(本年度分)	6,374,983	6,418,055	6,637,249		
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C	(本年度分)	6,149,496	6,206,847	6,309,454		
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	225,487	211,208	327,795		
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	205,591	241,090	179,159	
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	①	
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険特	国民健康保険特	国民健康保険特別会計	
	3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	8,180	43,048	110,093	
3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	②	②	②		
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	介護保険特別会	介護保険特別会	介護保険特別会計		
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	10,528	24,422	37,166		
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	⑤	③	③		
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人医療事業特	後期高齢者医療	後期高齢者医療事業特別会計		

3-093		10	公営事業3	実質収支額	-7,454	34	364		
3-094		11	公営事業4	事業区分	0	⑤	⑤		
3-095		12	公営事業4	会計名		老人医療事業特	老人医療事業特別会計		
3-096		13	公営事業4	実質収支額		-5,151	147		
3-097		14	公営事業5	事業区分	0	0	0		
3-098		15	公営事業5	会計名					
3-099		16	公営事業5	実質収支額					
3-100		17	公営事業6	事業区分	0	0	0		
3-101		18	公営事業6	会計名					
3-102		19	公営事業6	実質収支額					
3-103		20	公営事業7	事業区分	0	0	0		
3-104		21	公営事業7	会計名					
3-105		22	公営事業7	実質収支額					
3-106		23	公営事業8	事業区分	0	0	0		
3-107		24	公営事業8	会計名					
3-108		25	公営事業8	実質収支額					
3-109		26	公営事業9	事業区分	0	0	0		
3-110		27	公営事業9	会計名					
3-111		28	公営事業9	実質収支額					
3-112		29	公営事業10	事業区分	0	0	0		
3-113		30	公営事業10	会計名					
3-114		31	公営事業10	実質収支額					
3-115		32	公営事業11	事業区分	0	0	0		
3-116		33	公営事業11	会計名					
3-117		34	公営事業11	実質収支額					
3-118		35	公営事業12	事業区分	0	0	0		
3-119		36	公営事業12	会計名					
3-120		37	公営事業12	実質収支額					
3-121		38	公営事業13	事業区分	0	0	0		
3-122		39	公営事業13	会計名					
3-123		40	公営事業13	実質収支額					
3-124		41	法適1	会計名	病院事業会計	病院事業会計	病院事業会計		
3-125		42	法適1	資金不足・剰余額	4,270,158	3,760,712	3,953,340		
3-126		43	法適2	会計名	0	0	0		
3-127		44	法適2	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-128		45	法適3	会計名	0	0	0		
3-129		46	法適3	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-130		47	法適4	会計名	0	0	0		
3-131		48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-132		49	法適5	会計名	0	0	0		
3-133		50	法適5	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-134		51	法適6	会計名	0	0	0		
3-135		52	法適6	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-136		53	法適7	会計名	0	0	0		
3-137		54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-138		55	法適8	会計名	0	0	0		
3-139		56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-140		57	法適9	会計名	0	0	0		
3-141		58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-142		59	法適10	会計名	0	0	0		
3-143		60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0		

3-144	61	法適11	会計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	会計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	会計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	会計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	会計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	会計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	会計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	会計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	会計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	会計名	下水道事業会計	下水道事業会計	下水道事業会計	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	884	681	756	
3-164	81	法非適2	会計名	0	0	0	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-166	83	法非適3	会計名	0	0	0	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-168	85	法非適4	会計名	0	0	0	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	会計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	会計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	会計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	会計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	会計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	会計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	会計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	会計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	会計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	会計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	会計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	会計名	0	0	0	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	会計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	4,487,887	4,064,836	4,281,025	
4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	23.91455	23.02959	21.54724		
4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	23.9	23.0	21.5		
4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	24.48197	23.01431	24.24735		
4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	23.01431	24.24735	21.82709		
4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	24.24735	21.82709	18.56728		
4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	25.40877	22.79596	19.81749		
4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	1,240,817	1,143,842	1,196,137		
4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	1,143,842	1,196,137	1,084,673		
4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	1,196,137	1,084,673	964,754		
4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=(⑮~⑰)	(前々年度分)	6,422,358	6,372,885	6,374,983		
4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=(⑮~⑰)	(前々年度分)	6,142,010	6,124,346	6,149,496		
4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=(⑰)	(前々年度分)	280,348	248,539	225,487		
4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=(⑨~⑭・⑯)	(前々年度分)	1,354,070	1,402,752	1,441,921		
4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=(⑮~⑰)	(前年度分)	6,372,885	6,374,983	6,418,055		
4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=(⑮~⑰)	(前年度分)	6,124,346	6,149,496	6,206,847		
4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=(⑰)	(前年度分)	248,539	225,487	211,208		
4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=(⑨~⑭・⑯)	(前年度分)	1,402,752	1,441,921	1,448,666		
4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=(⑮~⑰)	(本年度分)	6,374,983	6,418,055	6,637,249		
4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=(⑮~⑰)	(本年度分)	6,149,496	6,206,847	6,309,454		
4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=(⑰)	(本年度分)	225,487	211,208	327,795		
4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=(⑨~⑭・⑯)	(本年度分)	1,441,921	1,448,666	1,441,259		
4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	1,807,852	1,796,989	2,154,912		
4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			0		
4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	0	0	0		
4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債の発行額	(前々年度分)	674,687	561,951	597,535		
4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	93,544	169,029	168,095		
4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	18,492	18,454	18,417		
4-228		⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	312	171	522		
4-229		⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			301,423		
4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	459,832	447,832	407,459		
4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	230,167	242,040	235,049		
4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	474,805	565,384	630,440		
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	25,060	29,830	31,332		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	16,651	16,740	16,693		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	147,555	100,926	120,948		
4-236		⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	2,554,224	2,538,070	2,559,542		
4-237		⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	3,587,786	3,586,276	3,589,954		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	280,348	248,539	225,487		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債の発行額	(前々年度分)	0	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0	0	
4-241			いわゆる五省協定等により、利子補給を受ける地方債	(前々年度分)	0	0	0	
4-242			国営土地改良事業並びに独立行政法人の建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-243			地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-244			社会福祉法人が施設の建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	18,465	18,435	18,405	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	27	19	12	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	1,796,989	1,853,489	2,064,473	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			0	
4-251	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	0	0	0	
4-252	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	561,951	597,535	580,992	
4-253	礎数値 前年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	169,029	168,095	164,044	
4-254	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	18,454	18,417	1,115	
4-255	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	171	522	0	
4-256	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(前年度分)			277,285	
4-257	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	447,832	407,459	375,056	
4-258	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	242,040	235,049	230,766	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	565,384	630,440	666,065	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(前年度分)	29,830	31,332	44,031	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	16,740	16,693	16,699	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	100,926	120,948	116,049	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	2,538,070	2,559,542	2,494,107	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	3,586,276	3,589,954	3,712,740	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	248,539	225,487	211,208	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	0	
4-267		⑥の内訳				
4-268		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-269		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	0	
4-270		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	0	0	0	
4-271		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	0	0	0	
4-272		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	0	0	0	
4-273		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)	0	0	0	
4-274		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)	0	0	0	
4-275		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	18,435	18,405	1,112	
4-276		利子補給に係るもの(前年度分)	19	12	3	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	1,853,489	1,787,188	2,004,583	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			0	
4-278	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	0	0	0	
4-279	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	597,535	580,992	507,345	
4-280	礎数値 本年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	168,095	164,044	162,065	
4-281	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	18,417	1,115	1,085	
4-282	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	522	0	11	
4-283	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(本年度分)			269,076	
4-284	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	407,459	375,056	335,472	
4-285	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	235,049	230,766	230,564	
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	630,440	666,065	715,236	
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(本年度分)	31,332	44,031	44,113	
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	16,693	16,699	16,704	
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	120,948	116,049	99,170	
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	2,559,542	2,494,107	2,373,495	
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	3,589,954	3,712,740	3,935,959	
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	225,487	211,208	327,795	
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	0	
4-294		⑥の内訳				
4-295		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	0	
4-296		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	0	0	0	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0	0		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0	0		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	18,405	1,112	1,083		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	12	3	2		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	172.169	148.539	127.129	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	172.1	148.5	127.1	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	180.416	155.132	135.689	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	81.194	66.741	44.738	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	85.083	69.704	47.750	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	24,900,319	23,412,112	23,998,735	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	16,407,094	16,030,655	17,393,132	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	8,493,225	7,381,457	6,605,603	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	6,374,983	6,418,055	6,637,249	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	6,149,496	6,206,847	6,309,454	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	225,487	211,208	327,795	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑰)	(本年度分)	1,441,921	1,448,666	1,441,259	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	4,933,062	4,969,389	5,195,990	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	16,488,176	15,229,348	14,096,180	
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額	4,000	3,000	2,000	
	5-318	額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額	4,567,764	4,362,779	6,171,646	
	5-319	礎数値	将来負担	組合等負担等見込額	1,413,282	1,285,225	1,168,475	
	5-320	比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額	1,371,141	1,398,889	1,320,429	
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額	計	1,055,956	1,132,871	1,240,005
	5-322			地方道路公社	0	0	0	
	5-323			土地開発公社	727,676	804,006	879,855	
	5-324			第三セクター等	328,280	328,865	360,150	
	5-325			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	884,564	1,073,724	1,403,972	
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	2,097,437	2,118,500	2,084,128
	5-329			うち都市計画税	203,758	192,043	178,928	
	5-330			基準財政需要額算入見込額	13,425,093	12,838,431	13,905,032	
	5-331		A	将来負担額	合計	24,900,319	23,412,112	23,998,735
	5-332		B	充当可能財源等	合計	16,407,094	16,030,655	17,393,132
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	8,493,225	7,381,457	6,605,603
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	1,441,921	1,448,666	1,441,259
5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	4,933,062	4,969,389	5,195,990	
参考比率	6-336		実質黒字比率(+)又は実質赤字比率(-)		3.22	3.75	2.69	
	6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+)又は連結実質赤字比率(-)		70.39	63.33	64.49	
	6-338	(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3ヵ年平均)		23.9	23.0	21.5	
	6-339		将来負担比率		172.1	148.5	127.1	
	6-340		実質赤字比率	-	-	-		
	6-341	総務省公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-		
	6-342		実質公債費比率(3ヵ年平均)		23.9	23.0	21.5	
	6-343		将来負担比率		172.1	148.5	127.1	
	6-344	参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		1.88	2.24	2.17	
	6-345	⇒歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		40.97	37.79	32.76	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		10.92	10.08	7.77		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		77.53	68.62	24.88		

6-348	参考比率分母(2)*	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	2.55	3.05	3.15	
6-349	⇒ 歳入一般財源等	連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	55.73	51.47	47.66	
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	14.85	13.73	11.31	
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	105.47	93.47	36.18	
6-352	参考比率分母(3)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	3.68	4.25	4.32	
6-353	⇒ 基準財政需要額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	80.26	71.73	65.29	
6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	21.39	19.14	15.49	
6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	151.88	130.25	49.57	
6-356	参考比率分母(4)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	10.32	12.35	13.46	
6-357	⇒ 基準財政収入額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	225.24	208.26	203.58	
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	60.03	55.57	48.30	
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	426.25	378.18	154.56	
6-360	参考比率分母(5)*	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	10.51	12.46	13.07	
6-361	⇒ 住民基本台帳人口	連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	229.42	210.08	197.72	
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	61.15	56.06	46.91	
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	434.17	381.49	150.12	
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	205,591	241,090	250,306	
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	4,487,887	4,064,836	3,786,355	
6-366		実質公債費負担額	1,196,137	1,084,673	898,382	
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	8,493,225	7,381,457	2,874,709	
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	10,954,849	10,756,736	11,556,174	
6-369		(2)歳入一般財源等	8,053,064	7,897,409	7,945,098	
6-370		(3)基準財政需要額	5,591,946	5,667,054	5,799,563	
6-371		(4)基準財政収入額	1,992,528	1,951,829	1,859,885	
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	19,562	19,349	19,150	
対前年増減	7-373	実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率	0.53	-1.06	
	7-374	対前年増減*	補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率	0.54	-1.04	
	7-375		早期健全化基準	0.02	0.08	
	7-376	(参考)公営比率	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率	-7.60	2.22	
	7-377	対前年増減*	補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率	-8.03	3.41	
	7-378	連結実質赤字比率	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率	-7.06	1.17	
	7-379	対前年増減*	補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率	-7.49	2.36	
	7-380		早期健全化基準	0.02	0.08	
	7-381	実質公債費比率	実質公債費比率(3年平均)	-0.88	-1.48	
	7-382	対前年増減*	単年度実質公債費比率	-2.42	-3.26	
	7-383		補正単年度実質公債費比率	-2.61	-2.98	
	7-384	将来負担比率	将来負担比率	-23.63	-21.41	
	7-385	対前年増減*	補正将来負担比率	-25.28	-19.44	
	7-386		修正将来負担比	-14.45	-22.00	
	7-387		補正修正将来負担比率	-15.38	-21.95	
	7-388	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額		35,499	9,216
	7-389	対前年増減*	連結実質黒字額又は赤字額		-423,051	-278,481
	7-390		実質公債費負担額		-111,464	-186,291
7-391		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-1,111,768	-4,506,748	
7-392	健全化比率分母	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		43,072	219,194	
7-393	対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		57,351	102,607	
7-394		臨時財政対策債発行可能額		-14,279	116,587	
7-395	参考比率分母	歳入総額		-198,113	799,438	
7-396	対前年増減*	歳入一般財源等		-155,655	47,689	
7-397		基準財政需要額		75,108	132,509	
7-398		基準財政収入額		-40,699	-91,944	



団体指定・健全化比率DB

砂川市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館  
<http://zaisei.net/>